

胃・食道粘膜切除術(ESD)を受けられる患者さんへ

患者さん用

患者氏名:

受け持ち医師:

受け持ち看護師:

項目	月日 前日まで	治療日0日目	治療翌日1日目	2日目	3日目・4日目	5日目・6日目	退院日7日目	
達成目標	・オリエンテーションを理解できている。	・出血がない。穿孔がない。発熱がない。						
治療・薬剤 (点滴・内服) ・処置 ・リハビリ	・医師の指示に従ってパリエット(胃薬)を内服して下さい。 	・朝から絶食となるため、午前中に点滴をとります。 ・内服薬も中止します。 ・3日目の朝まで点滴が続きます。 ・治療後は安静が強いられるため、血栓予防のために、弾性ストッキングを装着します。翌日の内視鏡検査が終わるまで装着しておきます。	・朝、採血をします。 ・確認の内視鏡を行います。 ・内視鏡で確認してから、飲水してもよいか、また内服薬も再開するのをお伝えします。 	・パリエット・マーロックス・アルサルミン・アルロイドGの内服が開始になります。 	・点滴が抜ける予定です。			
検査	・採血、心電図、呼吸機能、便潜血を行います。 	・採血、内視鏡治療の後にレントゲンをを行います。 	・採血・内視鏡検査を行います。 					
活動・安静度	・制限はありません。	・看護師付き添いでトイレまで歩行可能です。	・内視鏡で確認後、病棟内フリーです。	・病棟内フリーです。	・3日目以降は院内フリーです。	・院内フリーです。		
食事	・制限はありません。 	・朝から絶食です。	・絶食です。飲水は医師の指示にしたがって下さい。	・絶食です。 ・内服薬と飲水は可です。	・3日目は朝食から消化管3分粥食が始まります。 ・4日目は消化管5分粥食です。	・5日目は7分粥食です。 ・6日目は全粥です。	・朝食は潰瘍食です。	
清潔	・制限はありませんが、治療前日は入浴を済ませて下さい。 	・治療後は入浴できません。	・入浴できないので体拭きになります。 		・3日目以降は入浴できます。	・入浴できます。 		
排泄	・制限はありません。 	・治療後は看護師付き添いのもと、トイレ歩行可です。	・制限はありません。 					
患者様及びご家族への説明 栄養指導 服薬指導		・治療後は出来るだけ安静に過ごし、動くのはトイレくらいまでにしておきましょう。 ・トイレの時は必ず看護師を呼んでください。 ・力をいれるような活動はしないでください。出血する危険性があります。 ・黒色便が出たら、流す前にトイレからナースコールでお知らせ下さい。 ・胃痛がある場合はお知らせ下さい。 ・点滴の入っている部位に痛みや腫れがあったらナースコールでお知らせ下さい。	・確認の内視鏡検査で、飲水してよいか、また内服薬を再開してよいかをお伝えします。それまでは絶飲食です。			<栄養指導> ・食事のとり方や作り方など、栄養士から指導を受けて退院します。 <退院後に気をつけていただくこと> ・退院後1週間は消化の良いものを食べて下さい。 ※刺激物(コーヒー・香辛料・アルコールなど)をさけてください。 ・排便後は、ご自身で便を確認して下さい。 胃痛や黒色便のある時は、下記の連絡先にお電話下さい。 5階東病棟:0985-85-1789 		